

平成 17 年 11 月 14 日

2005-11月評価からの変更事項について

遺伝的パラメータの変更

遺伝的能力評価に使用する遺伝的パラメータについては、評価モデルを変更した際などに見直しが必要であるほか、経年による情報の蓄積とともに見直すことも必要です。

このため、泌乳形質の評価に使用する遺伝的パラメータについて、蓄積された最新の情報をもとに改めて推定し、9月に実施されたインターブルのテストランで使ったところ、国際評価においても問題のないことが確認されたので、今回の評価より改めて推定した値に変更しました。

なお、このことにより、評価値が若干変動しますが、新たなデータの追加による変動と比べて小さいことが確認されています。

形 質	旧		新	
	遺 伝 率	反 復 率	遺 伝 率	反 復 率
乳 量	0.33	0.53	0.323	0.510
乳 脂 量	0.31	0.51	0.305	0.493
無脂固形分量	0.30	0.51	0.285	0.486
乳 蛋 白 質 量	0.29	0.51	0.266	0.477